

かわさき アートニュース

KAWASAKI ART NEWS

2023年
11月号

Vol.329

色とりどりのアートがSDGsとつながる



Colors かわさき 2023 展

2023年 11月10日(金) - 11月19日(日) 10:00~18:00 入場無料
※19日のみ15時まで

ミューザ川崎シンフォニーホール 4F 企画展示室

02
特集

作者に障がいがあるか・ないかということにとらわれず
一つ一つの作品のありのままの魅力を感じてもらう展覧会

CONTENTS[目次]

03 特集 | 劇団わが町第13回公演

『あしもとのいずみ』2023~陸軍登戸研究所をめぐる物語~

04 音楽 | ミューザ川崎シンフォニーホール

07 イベントレビュー

08 美術 | 市内ギャラリー情報

10 美術 | 川崎浮世絵ギャラリー

11 文化 | 東海道かわさき宿交流館

12 映画 | アルテリオ映像館

14 演劇 | アルテリオ小劇場



THE KAWASAKI FOUNDATION

COLORS

KAWASAKI

Colors かわさき 2023展

～いそとりどりのアートがSDGsとつながる～

作者に障がいがあるか・ないかということにとらわれず、
一つ一つの作品のありのままの魅力をダイレクトに感じてもらうことを目指す展覧会

2023年11月10日(金)～11月19日(日) 10時～18時 **入場無料**

※最終日は15時まで ※閉会后、11月24日(金)からウェブ上で図録データを公開します

ミュージア川崎シンフォニーホール4階 企画展示室

【主催】公益財団法人 川崎市文化財団

【共催】川崎市、川崎市教育委員会、NPO法人川崎市障害福祉施設事業協会

【展覧会アートディレクター】大平 暁(NPO法人 studio FLAT 理事長)

文化庁 令和5年度 障害者等による文化芸術活動推進事業

公募により集まったアーティスト約150名、そして田島支援学校・中央支援学校・聾学校の児童生徒の皆さんによる絵画作品を展示します。

今年は「いそとりどりのアートがSDGsとつながる」をテーマに、廃材を活用した作品やワークショップもあります。たくさんのアートが表現する彩りが、多様性溢れる川崎の未来へとつながっていくよう願っています。

※この展覧会は、川崎市の「かわさきパラムメント」の方針に基づき、「障がいのある人もない人も共に文化芸術活動に取り組むことのできる環境づくり」を進める「パラアート推進事業」として開催します。



昨年の会場風景

展覧会に向けたアート活動

事前に特別支援学校や希望のあった施設へ講師を派遣し、絵画制作指導を行うなど、持続可能な活動支援にも取り組んでいます。その際に必要な画材等の一部は、ご賛同いただいた様々な企業・団体よりご協力をいただいています。

(左) 社会福祉法人はぐるまの会にて・(右) テント生地の端切れを活用したパネル▶



関連イベント いずれも参加費無料(事前申込不要)

■ワークショップ

●川崎市インクルーシブ音楽プロジェクト

「いろいろねいろ」

11月10日(金) 11:00～16:30

すべての人が楽器を演奏する喜びを味わえるよう開発された“ゆる楽器”の体験。(協力:世界ゆるミュージック協会)

●小河原いづみ(木り絵作家)

「かんなくず温泉」体験と

「木り絵」展示

11月10日(金) 10:30～12:30

11日(土) 13:00～15:00

●社会福祉法人なごみ福祉会夢花工房

「小さな木のおもちゃに色を塗ろう」

11月14日(火) 13:00～14:30

●NPO法人studio FLAT

「SAORIアートを織ろう」

11月19日(日) 10:00～14:30

※不要になった布や糸をお持ちください。

●「さをり織り機体験」

会期中

●「化粧品の粉で描くColorsペーカリー」

会期中



■Colors 鑑賞会

11月18日(土)

①11:00～12:00 ②13:15～14:15

同じ絵を観ていても、感じ方は十人十色。一緒に対話を楽しみながら、いくつかの作品を鑑賞しませんか?

ご案内: 近藤乃梨子(TAMA VOICES)



■巡回展

●新百合丘オーパ 2階通路及びエレベーターホール
(小田急「新百合ヶ丘」駅南口徒歩1分)

12月1日(金)～10日(日) 10:00～21:00

本展で展示した作品のうち約15点を展示します。

●川崎市営バス

10月25日(水)～11月23日(木・祝)

本展で展示する作品のうち約75点をポスター化し、車内の窓上を彩ったバス(計5台)が毎日どこかの路線を運行します。



昨年のバス車内の様子

作品を常設展示しています

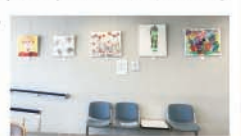
市内2ヶ所でいつでも絵画作品をお楽しみいただけます。

●川崎市生涯学習プラザ 4階ロビー

(中原区今井南町28-41)

●川崎市青少年の家 2階

(宮前区宮崎105-1)



お問い合わせ/公益財団法人 川崎市文化財団

TEL: 044-272-7366 メール: para-art@kbz.or.jp

公式ページ <https://www.kbz.or.jp/event/exhibition/20231110/>



公式ページ



@paraartnet

しんゆうシアター 劇団わが町 第13回公演

『あしものいずみ』2023

～陸軍登戸研究所をめぐる物語～

2012年に川崎市アートセンターで誕生した劇団わが町は、10～82歳までの地域住民の方々、総勢49名が所属しています。旧日本陸軍の兵器開発施設「登戸研究所」をめぐる物語の上演に向けて、劇団員でもある作者の萩坂心一さん、潤色・演出のふじたあさやさんにお話を伺いました。



左:萩坂心一さん 右:ふじたあさやさん

いま語らなければならない歴史

——登戸研究所を
題材に選んだきっかけは?

萩坂:「脚本化できるかもしれない」と思ったのは、7～8年前に『君たちには話そう かくされた戦争の歴史を』(くもん出版)という児童文学を、劇団員から紹介してもらったことがきっかけでした。30数年前、登戸研究所の実態を調査した川崎の法政二高と長野県の赤穂高校の高校生たちが描かれています。

長野県伊那谷は、戦争末期に登戸研究所が疎開した地域で、偶然にも出身者が劇団員にいます。さらに、若い劇団員のお祖父さんは、研究所で風船爆弾を飛ばしていた方で、ご存命だということも判明しました。過去の話ではなく、いま語らなければならない歴史だと感じました。

——地元の方が働いていた歴史を、
地元の高校生が調査したのですね。

萩坂:全国から100名超のトップエリートの研究者が集められ、その他800名前後は研究の秘密を漏らさないよう地元の方が中心でした。

ふじた:相互監視が顕著化したのは戦時中ですからね。

芝居のメインは高校生で、登戸研究所の事実に触れて変わっていくプロセスを描いています。最初に研究所について掘り起こしたのは、教育委員会と市民の平和教育学級でした。川崎は公害問題で市民の意識が育っていたので、研究所について探っていく中で「これは問題だ」ときちんと反応することができまし

た。市民が川崎を支え、いまがあります。
——安心して取り組めるよう事前学習を大切にされたそうですね。

萩坂:“人体実験”など際どい内容もあり、劇団員には子どももいますので。実は前回公演の段階からふじた先生が登戸研究所に関する台詞を入れていたので、劇団員は資料館見学や当事者のお話を聞くなど、1年かけて理解を深めてきました。

市民劇で送り出すために

——お二人は交換日記のように何度も
校正を重ねていらっしゃるのか?

ふじた:僕は背中を押しているだけです。オリジナル作品を市民劇で送り出すのは大変なんですよ。幅広い世代の劇団員が様々な形で公演に向けた創造活動に関わりたい。ですから僕は“みんなが自己実現できる場として作品がある”というふうにしたいと思っています。

萩坂:先生は私が超えられるハードルを用意してくださるので、逃げ出したいたときもありましたが、より良いものにしたい一心です。大切な役も提案いただき、「わが町に入って一番やりたいと思った役だ」という人もいて、みんなの励みになっています。

ふじた:稽古でも「台詞を覚えて満点ではない。一緒になって考えてはじめて及第点だよ」といった、いつもとは違う伝え方をしています。

会場は、芝居を作りやすい大きさで評判のいい劇場ですが、広くはありませんので、例えば登戸の話から次の瞬間伊那谷の話になる転換など、作者と同じようにお客さんが物語を辿るための仕掛けをどうしようか、と頭を悩ませているところです。

“話せない”人がある現実も

萩坂:先日、私の母が「川崎大空襲」について取材を受けたのですが、母は涙を流しながら私が聞いたことのない話

をしていてびっくりしました。相当辛い思いをしたのでしょう。今回の芝居は、大事なことを伝えているんだと思いいたい気持ちもありますが、“話せない人がある”という事実も踏まえなければなりません。だからこそ私たちがしっかりと“役を生きる”ことで、自ずとテーマも伝わるのではないかと考えています。

ウクライナの芝居屋仲間に
ささげたい

——チラシにはウクライナへの思いも
綴られています。

ふじた:仲間とは連絡が取れず、生死の程も分からなくなってしまいました。

萩坂:コロナがあり、戦争があり、いまもどこかで同様の研究が行われているかもしれない。そうした時期にこの芝居をやることに、意味があると感じています。

公演概要

しんゆうシアター 劇団わが町第13回公演

『あしものいずみ』2023

～陸軍登戸研究所をめぐる物語～

2023年12月1日(金)～3日(日)

	1(金)	2(土)	3(日)
12時			●
13時		●	
17時			●
18時		●	
19時	●		

川崎市アートセンターアルテリオ小劇場
(小田急線新百合ヶ丘駅北口徒歩3分)

【チケット料金】全席指定

一般 2,700円 学生 2,200円

小学生 1,500円

障がい者割引 2,500円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

【チケット取扱】

川崎市アートセンター

■TEL / 044-959-2255

(9:00～19:30 / 土日祝・原則毎月第2月曜除く)

■WEB / <https://kawasaki-ac.jp/th/>

■窓口 / 9:00～19:30

(原則毎月第2月曜除く)

【お問合せ】

川崎市アートセンター

TEL / 044-955-0107



ミューザ川崎シンフォニーホール

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALLクラリネット界のスーパーstar & 名作交響曲「ジュピター」
モーツァルト・マチネ第55回

12月2日(土) 11:00開演

[出演] 指揮&クラリネット:ポール・メイエ 管弦楽:東京交響楽団

[曲目] 《オール・モーツァルト・プログラム》
歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」序曲
クラリネット協奏曲
交響曲 第41番「ジュピター」

[チケット] 全席指定¥4,000 U25(小学生~25歳)¥1,500

ポール・メイエ
©Shin Yamaguchi

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集

半世紀を超える強い絆で結ばれた秋山と東響による渾身の「第九」

第194回 12月9日(土) 14:00開演

[出演] 指揮:秋山和慶(東京交響楽団 桂冠指揮者)
ソプラノ:三宅理恵 メゾ・ソプラノ:小泉詠子
テノール:福井 敬 バス:妻屋秀和
合唱:東響コーラス 管弦楽:東京交響楽団[曲目] ワグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲
ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付き」[チケット] S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥4,000 C席¥3,000
当日学生券¥1,000(要問合せ・要学生証)秋山和慶
©Tokyo Symphony

三宅理恵



小泉詠子



福井 敬

妻屋秀和
©Takafumi Ueno3人の「超新生級」アーティストとの協奏で華やかな大晦日を!
MUZAジルベスターコンサート2023

12月31日(日) 15:00開演

[出演] 指揮:秋山和慶 トランペット:児玉隼人
ピアノ:小沢咲希 ヴァイオリン:中野りな
管弦楽:MUZAジルベスター管弦楽団
(東京交響楽団メンバーを中心とした特別編成のオーケストラ)[曲目] アルチュニアン:トランペット協奏曲
ガーシュウィン:ラブソディ・イン・ブルー
(ピアノ:小沢咲希、ベース:井上陽介、ドラムス:高橋信之介)
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲
交響詩「フィンランディア」[チケット] S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000 C席¥4,000
U25(小学生~25歳)各席種半額

秋山和慶



児玉隼人



小沢咲希



中野りな

ヴィエルヌ:ロンポンの鐘

L. Vierende: Carillon de Longpont

J.S.バッハ:目覚めよと呼ぶ声あり

J. S. Bach: Wachet auf, ruft uns die Stimme BWV 645

ヴォルフ:祈り

H. Wolf: Gebet

きよしこの夜

Silent Night

ヴィドール:オルガン交響曲

第5番より「トッカータ」

Ch.-M. Widor: Toccata from Organ Symphony
No.5 in F minor, Op. 42

キャロル・オブ・ザ・ベル

Carol of the Bells

バーリン:ホワイト・クリスマス

I. Berlin: White Christmas

スコット:クリスマス・ファンタジー

J. Scott: A Christmas Fantasy

アンドリュース・ロイド・ウェバー:

「キャッツ」よりメモリー

A. L. Webber: Memory from Cats

ヴィエルヌ:瞑想曲

L. Vierende: Meditation

ミュレ:カリヨン退堂曲

H. Mulet: Carillon-sortie

Pipe Organ
Mari Mihara

Baritone, Direction & Narration
Masumitsu Miyamoto

Soprano
Ena Miyachi

Chorus
Yurigaoka Children's Choir

Ballet
Asami Sakamoto

Saturday 23 December, 2023, 14:00 start (Doors open at 13:30)

Venue: MUZA Kawasaki Symphony Hall

Presented by MUZA Kawasaki Symphony Hall



パイプオルガン クリスマス コンサート 2023 Christmas memories



パイプオルガン
三原麻里
Mari Mihara



バリトン・朗読・演出
宮本益光
Masumitsu Miyamoto



ソプラノ
宮地江奈
Ena Miyachi



合唱
ゆりがおか児童合唱団
Yurigaoka Children's Choir



バレエ
坂本麻実
Asami Sakamoto

2023年12月23日[土] 14:00開演(13:30開場) 会場 ミューザ川崎シンフォニーホール

チケット料金(税込) 全席指定 4,000円 U25(小学生~25歳)1,500円

主催・お問合せ: ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)

044-520-0200 (10:00~18:00)

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

公演詳細はこちらから



MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL



1 (水) 公演予定

3 (金) ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団

指揮: ファビオ・ルイーダ
ビゼー: 交響曲第1番/ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」

⑤ ¥34,000 ④ ¥28,000 ③ ¥22,000 ② 完売 ① 完売

お問合せ | MUZA チケット

4 (土) 東京アカデミッシェカペレ 第65回 演奏会

指揮: ユベール・スダーン ソプラノ: 渡邊仁美 アルト: 小野綾香 テノール: 新海康仁 パス: 加藤宏隆
ワーグナー: 歌劇「タンホイザー」序曲とバクナール(バリ版)/ブルックナー: ミサ曲第3番

お問合せ | 東京アカデミッシェカペレ事務局 ☒ tokyo.akademische.kapelle@gmail.com

全席指定 ¥2,000

5 (日) オーケストラ和響 特別演奏会2023

指揮: 酒井 敦 アコーディオン: 藤野由佳 マンドリン: 高橋鈴奈
芥川也寸志: 交響管弦楽のための音楽/久石譲: 交響組曲「魔女の宅急便」/R.シュトラウス: 交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」 他

入場無料/全席指定 (teketoにて販売)

お問合せ | オーケストラ和響 ☒ orchestra.wawon@gmail.com

6 (月) ホール入口前「歓喜の広場」 東響ミニコンサート in MUZA 第101回

出演: 東京交響楽団メンバー

入場無料/当日先着受付

お問合せ | MUZA

7 (火) MUZAランチタイムコンサート 11月 The Basses! 東京交響楽団メンバーによるコントラバスアンサンブル

東京交響楽団コントラバスセクション(助川龍、北村一平、久松ちず、安田修平、渡邊淳子、コーディ・ローズブーム)
オルケストラ・ド・コントラバス: ベース、ベース、ベース、ベース、ベース、ベース、久石譲(arr.木村将之): 「となりのトトロ」メドレー/R.ロジャース(arr.木村将之): サウンドオブミュージック 他

全席指定 ¥500

お問合せ | MUZA チケット

11 (土) フィルハーモニック・ソサイエティ・東京 第12回定期演奏会

指揮: 寺岡清高
J.ウィリアムズ: オリンピック・ファンファーレとテーマ、映画「ジュラシック・パーク」よりテーマ/コルンゴルト: シンフォニエッタ 長調 他

全席指定 ¥1,500

お問合せ | 事務局 ☒ philharmonic.society.tokyo@gmail.com チケット

12 (日) ワグネル・ソサイエティ・オーケストラ 第240回定期演奏会

指揮: 秋山和慶
チャイコフスキー: 幻想序曲「ロミオとジュリエット」/マーラー: 交響曲第10番より第一楽章/チャイコフスキー: 交響曲第4番

⑤ ¥2,000 ④ ¥1,500 ③ ¥1,000

お問合せ | 広報担当 山崎 070-3294-9201

17 (金) 公演予定

18 (土) ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第193回

指揮: ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督) ピアノ: ゲルハルト・オピッツ チェロ: 伊藤文嗣(東京交響楽団 ソロ首席チェロ奏者) 管弦楽: 東京交響楽団
リグゼイ: アパシジョン/ドビュッシー: 「3つの夜想曲」から「祭」/ブーレーズ: メサジェス・キス ~独奏チェロと6つのチェロのための~/ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第5番「皇帝」 他

⑤ ¥7,000 ④ ¥6,000 ③ ¥4,000 ② ¥3,000 当日学生券 ¥1,000 (要問合せ・要学生証)

お問合せ | MUZA 東響 チケット 友

19 (日) かわさきジャズ2023 A Night of Brazilian Music & Jazz

【第1部】イリアヌ・イリアス 他 【第2部】ブルーノート東京オールスター・ジャズ・オーケストラ directed by エリック・ミヤシロ
第1部 デサフィナード、イバネマの娘 他/第2部 スペイン、バードランド、宝島 他

⑤ ¥6,500 ④ ¥5,000 U25(小学生~25歳)各席半額

お問合せ | MUZA チケット 友

21 (火) ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

指揮: キリル・ペトレニコ
モーツァルト: 交響曲第29番/ベルク: オーケストラのための3つの小品/ブラームス: 交響曲第4番

完売

お問合せ | MUZA チケット

22 (水) 公演予定

23 (木) 石田組

管弦楽: 石田組 ソリスト: 石田泰尚(ヴァイオリン)
ホルスト: セントポール組曲/ハチャトゥリアン(松岡あさひ編): ガイヌより「レズギンカ」/ディー・パープル(近藤和明編): スピードキング、紫の炎 他

⑤ ¥6,000 ④ ¥5,000 ③ ¥4,000

お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット 友

25 (土) オーケストラ・ゾルキー 2023年演奏会

指揮: 長田雅人
ヤナーチェク: シンフォニエッタ/コダーイ: ハンガリー民謡「孔雀」による変奏曲/ラフマニノフ: 交響的舞曲

全席指定 ¥1,000

お問合せ | 広報担当: 嵯峨根(さがね) ☒ masaki@nebulas.com

26 (日) 第14回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル

昭和音楽大学(指揮: 現田茂夫) 武蔵野音楽大学(指揮: 飯森範親)
チャイコフスキー: 交響曲第5番(昭和)/R.シュトラウス: アルプス交響曲(武蔵野)

全席指定 ¥1,000 通し券 ¥3,000

お問合せ | MUZA チケット

■館内での咳エチケットや適切な手指消毒を推奨します。
■館内でプラボー等の声援をされるお客様におきましては、マスク着用を推奨します。

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。
ミューザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。

東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンターにてお取り扱いしております。

友 マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます(セット券等を除く)。

※2023年9月15日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報は各主催者へお問合せください。

ミューザ川崎
シンフォニーホール公式
サイトはこちらから!



第40回記念 かわさき演劇まつり「モモ」

(7月29日、30日 多摩市民館) 主催:かわさき演劇まつり実行委員会・(公財)川崎市文化財団

大人も子どもも楽しめる舞台

1972年から続く市民参加型演劇祭“かわさき演劇まつり”。演劇公演と演劇講座を隔年で交互に開催しています。今年はミハエル・エンデの名作『モモ』を大西弘記さん(TOKYOハンバーグ主宰)の演出・脚本で上演し、計2,126名(2日間4回公演)の皆様にお楽しみいただきました。



(撮影:長坂クミヒロ)

公募キャスト総勢61名が約5ヶ月の稽古を重ね、ダブルキャストで熱演!

【出演者の声】

●かわさき演劇まつりに参加したのは今年で2年目になります。力強い先輩方や眩しい子どもたちと共に稽古に励む日々が、とても大切に代え難い経験となりました。(ジジ役 川上陽菜子さん)



出演者集合写真(撮影:長坂クミヒロ)

美術製作や当日の会場案内まで、学生ボランティアの皆さんも大活躍!

(協力:多摩美術大学、横浜美術大学)

【学生ボランティアの声】

●背景美術や小道具等、心を込めて製作しました。ご来場のお客様、劇団関係者や運営スタッフの皆さまなど大勢の方と共に公演に携われたことを、ボランティア一同深く感謝しています。(横浜美術大学プロダクトデザインコース2年 森まりなさん)



製作風景

- 【来場者の声より】●演出が素晴らしく、皆さんの努力のたまものでした。観ている人を勇気づける素晴らしい劇でした。
- 効率的、効果的であることを求める世の中など全てに警鐘を鳴らしているように見えました。人の生き方や、本当の幸せとは何か、考えてしまいました。
 - 子どもが舞台に興味を持ち始めたのではじめて見に来ました。日常の忙しさと重なりとても感動しました。

2024年夏には、かわさき演劇講座を開催する予定です。年齢や経験問わず、ご参加をお待ちしています。

詳細は決まり次第、本誌および川崎市文化財団HPでお知らせします。

「夏休み親子で楽しむ浮世絵講座」

(8月6日 川崎浮世絵ギャラリー)

今年も盛況! 浮世絵講座



昨年に引き続き、今年も「夏休み親子で楽しむ浮世絵講座」を開催しました。

まずはギャラリーで開催の「国芳×芳幾×芳年」後期展会場で、幕末期に活躍した歌川国芳と門人の芳幾、芳年ら一門の妖怪画を中心に鑑賞しました。歌川国芳「相馬の古内裏」をはじめ、3枚続のワイド画面の迫力を間近に体験し、「豆腐小僧」や「土蜘蛛」など作品中の「妖怪探し」も楽しんでいただきました。

続いて葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」の摺り体験を行いました。同作は「ペロ藍」と呼ばれる鮮やかな青を用いて、巨大な波を表わした北斎の傑作。その工程を彫り摺りにも注目しながら追体験しました。参加者からは「楽しかった」との声が多く寄せられ、今年も好評のうちに幕を閉じました。

第130回ラゾーナ寄席

(9月19日 ラゾーナ川崎プラザソル)

驚きのエピソードで大盛り上がり



毎月第3火曜日に開催するラゾーナ寄席。4年ぶりに出演した二ツ目桂笹丸さんは『十徳』の後、落語の話をラップにしたテンポの良い『みそ豆ラップ』を歌唱。本寄席世話人の桂米多朗さん(写真左)は“一玄亭米多朗”に改名されて初の登壇。改名のきっかけとなった師匠との出来事や候補となった名前について話した後『浮世床』を披露。真打の桂伸治さん(写真右)は印象に残っているお客さんの話で大盛り上がりした後『ちりとてちん』へ。見栄っ張りの竹さんを懲らしめるため、腐った豆腐を長崎産「ちりとてちん」だと偽って出します。竹さんはこの食べ物をももちろん知っていると嘘をつき口にしますが…伸治さんの滑らかな喋りと豊かな表情の変化に笑いと最後には盛大な拍手が起こりました。

11月の公演情報はP11にて

イベント情報 (パラアート推進公募型委託事業)

コンアニマ〜吃音を持つ学生による音楽団〜

“話す言葉では言えないような吃音への思いや気持ちを音楽に乗せて伝えよう!”というテーマのもと集まった学生による音楽団の初開催音楽ライブ。

映画「注文に時間がかかるカフェ〜僕たちの挑戦〜」の上映と、映画主演のメンバーによるトークショーも行います!

【日時】2023年11月5日(日) 14:00開演

【場所】川崎市総合自治会館 ホール(UR南武線 武蔵小杉駅 徒歩2分/東急東横線 武蔵小杉駅 徒歩8分)

【参加費】800円 【申込】「参加申込フォーム」からお申し込みください。※先着順(定員80名、満席になり次第締め切り)

【主催・お問合せ】コンアニマ X(旧Twitter)@kon_anima 【共催】Miraialかわさき

※この他のパラアート関連イベントは情報サイト「ばらあーとねっと」で発信中!



吃音を持つ学生による音楽団
コンアニマ

参加申込
フォーム映画
公式サイト

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2023.11

2023.11		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1
		Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室						川崎区文化協会美術展 (書道・絵画・手工芸・華道・ 写真・押し花・茶道等) 11月8日(水)～12日(日)						川崎市書道展 11月16日(木)～19日(日)	小池汪写真展 (写真・カメラ・カメラ用品等) 11月29日(水)～12月3日(日)																		
	第2展示室	横浜書道学校 書陵展 11月1日(水)～5日(日)												堀野書道学校選抜展 11月21日(火)～26日(日)					木美会展(絵画) 11月28日(火)～12月3日(日)													
	第3展示室													鉄道研究発表会 (写真・研究発表・ジオラマ・Nゲージ等) 11月19日(日)																		
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間		有料	川崎宿起立400年記念《第1弾》 あれもこれも 東海道展 《第1弾》10月7日(土)～11月12日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料)										有料	川崎宿起立400年記念《第2弾》 歌川広重 東海道五拾三次之内 雪月雨風の世界 《第1弾》11月18日(土)～12月21日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料)																		
川崎市教育文化会館市民ギャラリー(川崎区) 川崎区富士見2-1-3 TEL.233-6361 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)												川崎市総合教育センター 第65回創造する子ども展 (図画工作・美術作品) 11月25日(土)～26日(日)																				
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL.541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		幸区文化協会 幸区文化祭 11月10日(金)～12日(日)																														
ミューザ川崎シンフォニーホール 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】11月20日		Colorsかわさき2023展(絵画) 11月10日(金)～19日(日)											へきよう会作品展 アトリエ「Kadan」展示会 (油絵・きり絵・水彩・写真) (押し花) 11月23日(木・祝)～24日(金) 11月29日(水)～12月3日(日)																			
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1・2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		和太鼓祭音「祭りさんさん」公演 舞台写真とスケッチ展 高見会(刺繍) 10月28日(土)～11月1日(水) 11月3日(金・祝)～8日(水)					フォトなかはら楽学会 楽学会&8の会写真展 11月9日(木)～15日(水)					公益財団法人かわさき市民活動センター ごえん楽市2023(市民活動紹介パネル等) 11月18日(土)					第14回中原・平和をねがう原爆展 (パネル・絵画・市民作品等) 11月24日(金)～29日(水)															
高津市民館市民ギャラリー(高津区) 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL.814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		広彩会水彩画展 11月3日(金・祝)～8日(水)					透水会展(水彩画) 11月10日(金)～15日(水)					高津区役所地域みまもり支援センター 第19回高津区子ども・子育てフェスタパネル展(区内子育て支援団体の紹介) 11月25日(土)																				
川崎市民プラザ(高津区) 川崎市高津区新作1-19-1 TEL.888-3131 【休館日】年末年始ほか	ふるさと コーナー											趣味の教室「盆栽」作品展 11月11日(土)～12日(日)																				
	ギャラリー											趣味の教室「日本画」作品展 『第53回萌の会』 11月11日(土)～15日(水)																				
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		さぎぬま絵本同好会 手づくり絵本展 10月27日(金)～11月1日(水)					円空仏彫刻の作品展 11月3日(金・祝)～8日(水)					宮前みずえ会作品展 (水彩画) 11月10日(金)～15日(水)					川崎市宮前区社会福祉協議会 第22回みやまえ福祉フェスティバル (障がい者団体活動紹介パネル等) 11月19日(日)					宮前区役所地域振興課 フォトコンテスト作品展 11月24日(金)～29日(水)										
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		多摩いきいき写真クラブ 第16回写真展 11月3日(金・祝)～8日(水)					多摩・麻生植物画同好会 多摩・ボタニカルアート展 11月10日(金)～15日(水)					青陽会 わりばし画展 (水彩画) 11月24日(金)～29日(水)																				
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】月曜日(1月8日を除く)、11月24日(金)、 12月29日(金)～1月3日(水)、1月9日(火)	常設展	有料	常設展「岡本太郎とスポーツ」 2023年10月5日(木)～2024年1月14日(日) 観覧料:2023年10月14日(土)～2024年1月14日(日):企画展とのセット料金 一般1,000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下は無料																													
	企画展	有料	企画展「TARO賞の作家Ⅲ 境界を越えて」 2023年10月14日(土)～2024年1月14日(日) 観覧料:2023年10月14日(土)～2024年1月14日(日):常設展とのセット料金 一般1,000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下は無料																													
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL.951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、11月6日(月)		青空会(写真) 10月27日(金) ～11月1日(水)					麻生デッサン会展 11月3日(金・祝)～8日(水)					シルクスクリーン作品展(版画) 11月17日(金)～22日(水)					パレットゆり水彩画展 11月24日(金)～29日(水)															

川崎市市民ミュージアム

令和元年東日本台風の影響により、当面の間、
休館させていただきます。

「大島康幸展」

無料

2023年10月5日(木)10:00～2024年3月29日(金)15:00

本展では「時間の衣」、「始まり」の各シリーズとともに、「FAKE FUR」作品を紹介いたします。また「FAKE FUR」作品を、休館中の川崎市市民ミュージアムの展示室に実際に展示した様子も公開します。



市民ミュージアムのWebサイト内にある「the 3rd Area of “C” -3つめのミュージアム-」にて、無料でご覧いただけるオンライン展覧会です。

<https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/>

※同Webページにて開催中および開催予定の展覧会

〔2024年3月29日(金)15:00まで〕

- 開催中「新民謡と町おこしー多摩川音頭と川崎地域ー」
- 開催予定「折元立身展(仮)」

情報発信中



ホームページ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

川崎市岡本太郎美術館(多摩区)

常設展/2023年10月5日(木)～2024年1月14日(日)

「岡本太郎とスポーツ」

競技場のためのパブリックアートや、競技会のメダル、野球チームのロゴなど、岡本太郎の作品にはスポーツに関連深いものが多数あります。本展では、これらの作品をまとめて、岡本の言葉とともにご紹介いたします。



岡本太郎「マラン」1964年

企画展/2023年10月14日(土)～2024年1月14日(日)

「TARO賞の作家III 境界を越えて」

シリーズ第3回となる本展では、「境界」をテーマに内海聖史、大西康明、若木くるみの作品を展示します。この数年、私たちを取り巻く世界のさまざまな「境界」が、かつてないほど揺らぎ、強く意識されるようになりました。3名の作家が紡ぐさまざまな「境界」は、私たちが自己の存在や自分を取り囲む世界について再考し、新たな視点を得る手がかりとなるでしょう。

■出品作家: 内海聖史、大西康明
若木くるみ



- 展覧会関連イベントについてはホームページをご覧ください

情報発信中



ホームページ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

川崎浮世絵ギャラリー ～ 斎藤文夫コレクション～

KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

ホームページ、Facebook、
Twitterにて情報発信中



ホームページ



Facebook



X (Twitter)

川崎宿起立400年記念《第1弾》 あれもこれも 東海道展

開催日程／《第1弾》10月7日(土)～11月12日(日)

※10月9日(月・祝)は開館、10月10日(火)は振替休館

川崎は東海道の宿場町として、また川崎大師の門前町として発展しました。川崎浮世絵ギャラリーでは川崎宿起立400年を記念して、東海道をテーマにした展覧会を《第1弾》《第2弾》に分けて開催します。

《第1弾》では、風景画・美人画・役者絵・武者絵など、さまざまなジャンルの東海道浮世絵に注目し、東海道の魅力を再発見できるような構成となっています。



葛飾北斎
「高瀬三十六景 東海道程ヶ谷」



歌川国芳
「東海道五十三対 川崎」

川崎宿起立400年記念《第2弾》 歌川広重 東海道五拾三次之内 雪月雨風の世界

開催日程／《第2弾》11月18日(土)～12月21日(木)

歌川広重の傑作「東海道五拾三次之内」(保永堂版)全55図を一挙公開します。旅人が行き交う街道風景に、「雪・月・雨・風」といった季節・気候・自然現象を巧みに取り入れることで表現された、人と自然が織りなす情緒豊かなハーモニーをお楽しみください。



歌川広重
「蒲原 夜之雪」



歌川広重
「任野 白雨」

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817

<https://ukiyo-e.gallery/>

【アクセス】JR川崎駅北口東より徒歩2分もしくは中央東口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩2分

【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)、年末年始、展示替えの期間 【振替休館日】10月10日(火)

【開館時間】11:00～18:30(入館は18:15まで)

【観覧料】500円(ただし高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料)、年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)
画像の作品はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵 ©2023 川崎・砂子の里資料館 ※展示内容は変更となる可能性がありますのでご了承ください。

広告募集

■広告掲載料:広告B(1/8頁) P10下部掲載 ※左右2枠分あり
サイズ[ヨコ87mm×タテ63mm] カラー

1ヶ月契約	3ヶ月契約	6ヶ月契約	11ヶ月契約
12,000円(税込)	35,000円(税込)	68,000円(税込)	123,000円(税込)

■お申し込み及びお問い合わせは、メール・電話・FAXにて

やはた印
八幡印刷株式会社／担当:菅野(かんの)
TEL.03-3493-4381 FAX.03-3493-4382
Eメール:kanno-h@yahata p.co.jp

※広告募集・掲載に関しては、八幡印刷株式会社の責任において行い公益財団法人川崎市文化財団は責任を負いません。

広告

確かな技術とノウハウで
印刷ニーズに応えます。



八幡印刷株式会社

川崎営業所
川崎市幸区南幸町1-25-3-201
TEL 044-542-2311

東京営業所
東京都品川区西五反田2-9-7-403
TEL 03-3493-4381

<http://www.yahata-p.co.jp>



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



「川崎宿 - 1623～2023 -」展

川崎市市民ミュージアムで、これまでに公開される機会の無かった史料も展示

江戸時代の川崎宿は、東海道の主要な宿場の一つでしたが、その実態は史料が少なく、わかっていないことが多くあります。本展覧会では、特に川崎宿が終焉を迎える時代に焦点を当て紹介します。

会期／10月1日(日)～11月26日(日) 会場／東海道かわさき宿交流館3階 料金／無料

第24回 講談de交流 川崎宿物語～田中本陣・丘隅の残したもの～

一介の農民から代官職にまで立身出世を果たした異色の民政家

2023年に川崎宿が起立400年を迎えたことを記念し、田中本陣の主で、川崎宿の財政再建に尽力し、発展の礎を築いた功労者のひとり《田中丘隅》の物語を長講します。

日時／11月15日(水) 14:00開演(13:30開場)

出演／真打ち 一龍斎春水 前座 宝井小琴

会場／東海道かわさき宿交流館4階 料金／無料(全席自由)

定員／100名 ※申込多数の場合は抽選を行います。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「講談希望」と明記の上、「〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館」まで。

締切 11月1日(水) 必着



一龍斎春水



宝井小琴

江戸時代の粋に遊ぶ その57「ねのいろ～秋の趣～」

古典から現代曲まで、ジャンルを超えて三味線の楽しさを探究、発信
細粋三味線の、粋で繊細で華やかな「音」と「色」。女三味線弾き社中「ねのいろ」が、秋をお題に和の音色を奏でます。

日時／11月18日(土) 14:00開演(13:30開場)

出演／山本ゆきの、大友美由奈、石高万紀子、島村聖香

会場／東海道かわさき宿交流館4階

料金／1,500円(当日券のみ) 定員／100名(全席自由)



〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

【休館日】毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



東海道川崎宿は2023年に
起立400年を迎えました

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。

毎月

第3火曜日
のお楽しみ
2023

ラゾーナ寄席

第133回 11月21日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場／ラゾーナ川崎プラザソル 〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演／桂幸丸・一玄亭米多朗・山遊亭くま八・笑福亭ちづ光

■入場料／全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp <https://www.plazasol.jp/yose/>



当日券も
ございます。
お気軽に
お越しください。



桂幸丸



川崎市アートセンター
kawasaki ART center

アルテリオ映像館

『バーナデット ママは行方不明』

10/28(土)より上映

2019年 | アメリカ | カラー | ビスタ | 1h48 | DCP

監督・脚本:リチャード・リンクレイター

脚本:ホリー・ジェント、ヴィンス・パルモ

出演:ケイト・ブランシェット、ビリー・クラダップ、エマ・ネルソン、クリステン・ウィグ

シアトルで暮らす主婦のバーナデット。一流企業に勤める夫と親友のような関係の娘との生活は周りから見れば順風満帆そのもの。だが彼女は極度の人間嫌いで家族以外の人とうまく付き合えなかった。日々の息苦しさに限界を感じたバーナデットはなんと南極へと旅立ったのだった。アカデミー賞受賞女優のケイト・ブランシェットが自ら演じたいと熱望した笑えてクレイジーで元気になるヒューマンコメディ。



©2019 ANNAPURNA PICTURES, LLC. All Rights Reserved. Wilson Webb / Annapurna Pictures

『クリーデンス・クリアウォーター・リヴァイヴァル トラヴェリン・バンド』

10/28(土)より上映

2022年 | アメリカ | カラー | 16:9 | 1h26 | DCP

監督:ボブ・スミートン 出演:クリーデンス・クリアウォーター・リヴァイヴァル

ナレーション:ジェフ・ブリッジズ

1970年のビートルズ解散後、世界一売れるバンドに上り詰めたクリーデンス・クリアウォーター・リヴァイヴァル。驚異のヒットメーカーでありながらもわずか4年で解散してしまったCCRがロイヤル・アルバート・ホールで行った伝説のライブを4Kで復元。さらにレコード会社で見つかったCCRが人気バンドにのし上がるまでの貴重映像も放出。魂のロックン・ロールを劇場で体感せよ。



©2022 Concord Music Group, Inc.

『ハント』

10/28(土)より上映

2022年 | 韓国 | カラー | シネスコ | 2h05 | DCP | PG12

監督・脚本:イ・ジョンジェ

出演:イ・ジョンジェ、チョン・ウソン、チョン・ヘジン、ホ・ソンテ、コ・コンジョン

Netflixで配信されたドラマ、『イカゲーム』で世界的スターになったイ・ジョンジェの初監督作。激動の80年代で韓国秘密警察の組織の中に入り込んだ“北”のスパイを探すスパイ・アクション。頭脳戦、銃撃戦、諜報戦と内部での対立と同時に明かされる大統領暗殺計画。裏切者は誰なのか、壮絶な対決の末に明かされる真実とは。世界中の映画祭を席巻し、韓国を代表する俳優達が集結した傑作。



©2022 MEGABOX/JOONGANG PLUS M, ARTIST STUDIO & SANAI PICTURES. ALL RIGHTS RESERVED.

『ロスト・キング 500年越しの運命』

11/11(土)より上映

2022年 | イギリス | カラー | ビスタ | 1h48 | DCP

監督:スティーヴン・フリアーズ

脚本:スティーヴ・クーガン、ジェフ・ポーブ

出演:サリー・ホーキンス、スティーヴ・クーガン、ハリー・ロイド、マーク・アディ

2012年、500年に渡って行方不明だった英国王リチャード三世の遺骨がとある街の駐車場の下で見つかった。指揮を執ったのはなんと主婦だった。会社員として働きながら二人の息子を育てる彼女は、家族や同僚から冷たい目で見られても懸命にリチャード三世を探し、英国王室の歴史を覆すに至った。500年越しの究極の“推し活”。彼女の推進力がきつと多くの人々に勇気を与えてくれるサクセスストーリー。



©PATHE PRODUCTIONS LIMITED AND BRITISH BROADCASTING CORPORATION 2022 ALL RIGHTS RESERVED.

『私の大嫌いな弟へ ブラザー&シスター』

11/11(土)より上映

2022年 | フランス | カラー | シネスコ | 1h50 | DCP | PG12

監督: アルノー・デプレシャン

出演: マリオン・コティヤール、メルヴィル・ブポー、ゴルシフテ・ファラハニ、
パトリック・ティムシット

姉のアリスは有名な舞台俳優、弟のルイは詩人。もう何が原因だったかは思い出せないが二人はずっと憎み合い、顔を合わせていない。そんな中、両親が事故に巻き込まれ意識不明の重体に。二人は再会するけれどずっと互いを避け続けている。パリの若者たちを描いた群像劇で映画ファンを魅了してきたアルノー・デプレシャン監督の最新作。



©2022 Why Not Productions - Arte France Cinema

『旅するローマ教皇』

11/18(土)より上映

2022年 | イタリア | カラー | ビスタ | 1h23 | DCP

監督・脚本: ジャンフランコ・ロージ

第266代ローマ教皇フランシスコは9年間で37回の旅に出た。53か国を歴訪し重要な問題について提言した。2013年のイタリア・ランペドゥーサ島から始まってコロナ流行真っ只中に訪問したマルタ島までをぎゅっと凝縮。人々を見つめる優しい眼差し、静かに物思いにふける真剣な表情や時に見せる困惑した表情、慈愛に満ちた熱い言葉。これまで語られることのなかったローマ教皇の真の姿に迫るドキュメンタリー。



©2022 21Uno Film srl Starmat Entertainment srl

『アアルト』

11/18(土)より上映

2020年 | フィンランド | カラー&白黒 | シネスコ | 1h43 | DCP

監督: ヴィルピ・スータリ

出演: アルヴァ・アアルト、アイノ・アアルト

フィンランドの街なかに溶け込む美しい建築物の数々、ロシアの図書館、MITの学生寮にルイ・カレの邸宅。これらを手掛けたのはアルヴァ・アアルト。フィンランドを代表する偉大な建築家、デザイナー。これはアルヴァと最初の妻アイノの愛に満ちた人生と作品をめぐるドキュメンタリー。自然と人間を愛し、ほとばしる情熱を共有しながら確固たる信念を持って生きた二人の姿は、観る者の心に残り続ける。



©FI 2020 - Euphoria Film

その他の上映作品『熊は、いない』、『シック・オブ・マイセルフ』、『マルセル・マルソー 沈黙のアート』、『ヨーロッパ新世紀』、『鯨の骨』
(ジョン・カサヴェテス レトロスペクティブ リブリーズ)

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)
上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆通常料金

- 一般: 1,800円 ●大学生・専門学校生: 1,400円 ●シニア・会員: 1,100円
- 障がい者・付添(1名まで): 1,000円 ●高校生以下: 800円

◆各種割引デーあり

- 毎月1日は映画サービスデー ●水曜日はサービスデー ●夫婦50割

ユースパス 3歳~18歳(高校生)まで100円でパスを発行(1年間有効)
案内 いつでも500円で映画がみられます。

◆アルテリオ・シネマ会員募集中!

いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

- 入会金500円 ●年会費1,000円(1年更新制)

- ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

- 同伴者割引: 1名様まで、一般料金1,800円の作品は一律1,300円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。

◆団体鑑賞受付ます!(お問い合わせください)

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

TEL. 044-955-0107 FAX. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

〈月曜休映(祝日の場合は翌日)〉



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性がございます。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。



川崎市アートセンター
kawasaki ART center

アルテリオ小劇場

しんゆりジャズスクエアvol.61

巨匠ポール・デスモンドの演奏が蘇る!

「テイクファイブ」で人気を博した、アルトサックス奏者ポール・デスモンドの演奏を彷彿とさせる音色で人気を誇る、日本の名手・菅野浩が登場。おなじみの名曲「Take Five」「Bossa Antigua」などを演奏。

11月10日(金) 19:00開演(18:30開場)

【出演】菅野 浩(アルトサックス)、田辺充邦(ギター)、紅野智彦(ピアノ)、佐瀬 正(ベース)、利光玲奈(ドラム)

【料金】一般3,500円、2枚セット券6,000円、障がい者割引2,000円(全席指定・税込)



菅野 浩



田辺充邦

しんゆりシアター 劇団わが町第13回公演

『あしものいずみ』2023～陸軍登戸研究所をめぐる物語～

作：萩坂心一(劇団わが町) 潤色・演出：ふじたあさや

陸軍登戸研究所が川崎にあったことをご存じですか?

30余年前、実際にあった川崎と伊那谷(長野県)の高校生たちによる「陸軍登戸研究所掘り起こし運動」に着想を得たオリジナル作品を上演。過去の事実を学び、平和な未来を考える若い世代の姿を描く、「わが町・川崎」の物語。

★劇団わが町：2012年旗揚げ。10～82歳までの49名が所属するゆるやかな市民劇団。

12月1日(金)～3日(日)

【料金】一般2,700円、学生2,200円、小学生1,500円、障がい者割引2,500円(全席指定・税込)

公演詳細はP3にて



稽古場より

第109回 しんゆり寄席

こどもも大人もみんなで大笑い!

今回は世話人の初音家左橋・一玄亭米多朗とともに、ゲストで隅田川馬石が登場。古典落語の名作で滑稽噺「二番煎じ」を高座にかける。寒い冬の夜、火の用心の見回りのため番屋に集まる町内の人々。休憩中によからぬ事を考えて……。

1月20日(土) 14:00開演(13:30開場)

【出演】隅田川馬石、一玄亭米多朗、初音家左橋、林家さく平

【料金】一般2,200円、学生1,200円、小学生500円、2枚セット券3,900円、障がい者割引1,500円(全席指定・税込)



隅田川馬石



一玄亭米多朗



初音家左橋

【チケット取扱い】 川崎市アートセンター

- Web <https://kawasaki-ac.jp/th/> ●窓口 9:00～19:30(原則第2月曜のぞく)
 - Tel 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則第2月曜のぞく)
- ※障がい者割引チケット(要障がい者手帳、付添1名まで同額)は電話・窓口にて取扱い。

お客様へ お願い

- 発熱や咳など体調不良時にはご来場をお控えください。
- 手指消毒、咳エチケット等にご配慮願います。

【アクセス・お問合せ】川崎市アートセンター 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 <https://kawasaki-ac.jp/> 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

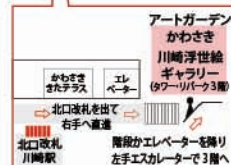




アートガーデンかわさき

貸館 案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルの超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<https://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>



川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

約4000点の作品の中から川崎や神奈川にゆかりがある作品や、国内外で高い評価を得た作品などを1ヵ月ごとに展示替えを行いながらご覧いただけます。

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>



〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク3F
【アクセス】 JR川崎駅北口東直結、京急川崎駅より徒歩2分



ミュージザ川崎シンフォニーホール

貸館 案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
 TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>



【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



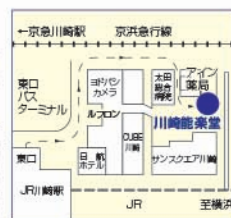
川崎能楽堂

貸館 案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
 TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<https://www.kbz.or.jp/facility/noh/>



【アクセス】 JR川崎駅中央東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館 案内 4階の集会室は、舞台も備えた多目的な空間です。ふれあいネット（川崎市公共施設利用予約システム）にて利用予約が可能です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>



【アクセス】 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館 案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
 TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<https://www.plazasol.jp/>



【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩5分



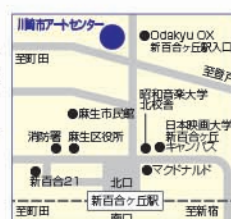
川崎市アートセンター

貸館 案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
 TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<https://kawasaki-ac.jp/>



【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館 案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
 TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<https://shinyuri21hall.jp/>



【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分



情報誌「かわさきアートニュース」 広告募集

■発行部数: 毎月9,600部×12ヶ月(115,200部/年)

■発行月: 2022年5月～2023年4月(12回/年)

■広告掲載料: 広告A(1/3頁) P16上部掲載

サイズ[ヨコ180mm×タテ76mm] カラー

1ヶ月契約	3ヶ月契約	6ヶ月契約
30,000円(税込)	88,000円(税込)	173,000円(税込)

■お申し込み及びお問い合わせは、メール・電話・FAXにてお願いいたします。

やはた印刷株式会社/担当: 菅野(かんの)

TEL.03-3493-4381 FAX.03-3493-4382

Eメール: kanno-h@yahata-p.co.jp

※広告募集・編集・掲載に関しては、八幡印刷株式会社の責任において行い公益財団法人川崎市文化財団は責任を負いません。

川崎市定期能

2023年
12月9日(土)
会場: 川崎能楽堂
入場料(全席指定):
各部 正面席 4,500円
脇正面・中正面席 4,000円
U25 3,000円
※脇正面、中正面エリアのみ選択可。25歳以下の方。

第一部 12時30分開場
13時00分開演
玉鬘
梅若 桜雪・観世新九郎
佐渡狐
三宅 右近(和泉流)
景清
松門之会釈
角当 行雄(観世流梅若会)

第二部 15時30分開場
16時00分開演
菊の花
三宅 近成(和泉流)
天鼓
角当 直隆(観世流梅若会)

●チケット発売 2023年11月6日(月)10:00より発売(先着順)
※取扱い座席は全て共通です。

●販売方法
電話申込 ①川崎能楽堂 TEL. 044-222-7995(10:00～17:00、水曜定休日)
②カンフェティ TEL. 0120-240-540(平日10:00～18:00)
インターネット ①カンフェティ(GETTIIS) https://confetti-web.com/kbz_noh130
②GETTIISへの事前会員登録が必要(登録無料、カンフェティ会員とは異なります)。
窓口申込 川崎能楽堂 川崎市川崎区区道1-37(10:00～17:00、水曜定休日)
※11月7日から
※支払いは現金のみとなります。

主催 公益財団法人 川崎市文化財団 後援「音楽のまち・かわさき」推進協議会

定期能をより楽しむための事前講座
◆日時: 11月24日(金)14:00～15:30 ◆会場: 川崎能楽堂
◆講師: 角当 直隆(観世流梅若会・シテガ)、内藤 幸雄(観世流梅若会・シテガ)
◆定員: 148名(先着順) ◆料金: 無料
※130回川崎市定期能チケットご購入者対象となります。

こども狂言教室

日本の伝統文化である狂言の基礎から演じるまでを学びます。

2023 12/26(四)～2024 3/31(日) 計13回
※原則として12月～3月までの日曜・祝日および冬・春休み期間の平日午前10時30分から12時

会場 新百合トウェンティワンホール
(3/29、3/31は川崎能楽堂)

定員 川崎市在住・在学の
小学校3年生から中学生 20人

●料金 受講料 4,000円 保険料 500円
●申込方法 11/15～12/10の間に、新百合トウェンティワンホールに電話かFAX
(氏名・ふりがな・住所・電話番号・学校名・学年・年齢・生年月日を明記)
(申込者多数の場合は抽選となります)
●お問合せ 新百合トウェンティワンホール(電話 044-952-5000)
●主催 公益財団法人 川崎市文化財団

公益財団法人 川崎市文化財団

COLORS FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th
川崎市文化財団は、川崎市市制100周年を応援しています。

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階
TEL.044-272-7366 FAX.044-544-9647 <https://www.kbz.or.jp> X(旧Twitter) @kbunkazaidan
令和5年11月1日発行 *かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

川崎市文化財団

検索



かわさきSDGs
パートナー

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

*本文に一部UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)を使用しています。

*本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございます。最新の情報は、各公演のお問合せ先へご確認ください。

●印刷・製本/八幡印刷 TEL.044-542-2311